

# 桂・ニュース

KATSURA NEWS

1  
 月号  
 NO. 202  
 2013・1・1  
 毎月1回・1日発行  
 〒615-8256 京都市  
 西京区山田平尾町17  
 TEL075-391-5811(代)  
 編集：広報課  
 印刷：(有)アクト

### 基本理念

私たちは、患者さんの人権を尊重し、地域に必要な  
 基幹的中心的な医療を担当すると共に、さらに高次  
 の医療に対応できるよう努力します。

社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院

京都桂病院ホームページ  
<http://www.katsura.com>



## 謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます  
 平成25年 元旦



## 腎臓病の治療

腎臓内科  
 医長

田川美穂



### ！こんなとき腎臓内科を受診して下さい

腎臓病の代表的な症状は、体がむくむ、息が苦しい  
 などです。ただし、これらの症状は心臓や肝臓の病気  
 でも出ることがあります。また、腎臓病であっても、症  
 状が全くないということがしばしばあります。そこで、  
 血液や尿の検査が重要になります。尿検査で尿蛋白、  
 尿潜血が持続的に出ている場合は慢性腎炎の場合が  
 あります。また、腎臓の機能を測るのに一般的に用い  
 られている検査として、クレアチニンという値がありま  
 す。クレアチニンは老廃物の代表で、腎臓が働いてい  
 れば、老廃物が腎臓から排泄されるので、正常値に保  
 たれますが、腎臓が悪くなると体の中に老廃物がたまり、  
 正常値より高い値になります。年齢、性別により正  
 常値が異なりますが、1.3mg/dLを超えれば異常と考  
 えた方がよいでしょう。また、最近ではeGFR(推定糸  
 球体ろ過率)という数字がよく用いられます。正常値が  
 約100ml/min/1.73m<sup>2</sup>ですので、eGFRの数値が、自

分の腎臓が正常の何%の機能かということとほぼ一致  
 します。例えばeGFR 30ml/min/1.73m<sup>2</sup>であれば正  
 常の30%しか腎臓が機能していないということになり  
 ます。eGFRが60以下であれば、受診して下さい。

### ！慢性腎臓病教育目的入院について

慢性腎臓病(CKD)の進行予防治療は血圧のコント  
 ロール、食事療法が中心ですが、なかなか、実行するの  
 が難しいものです。そこで、CKDの「教育目的入院」を  
 当院では行っています。実際に病院の食事で食事療法  
 を体験していただき、栄養指導を聞いていただきま  
 す。また、薬剤師よりの薬剤の説明やリハビリ療法士さ  
 さんによる運動療法も行います。血圧、体重の自己測定  
 の習慣をつけるよい機会でもあります。医師や看護ス  
 タッフから、ビデオや冊子を使った腎臓病についての  
 説明もあります。このような教育目的入院で、  
 実際、CKDの進行を遅らせることができたとい  
 うデータもあります。ぜひ、活用してください。



## 京都桂病院 人間ドック

健康管理センターでは、4月末日まで契約以外  
 の一般の皆様へ「特別健診推進月間」を設け、特  
 別料金にてドックをお受けいただけます。是非、  
 この機会にドックを受診されてはいかがでしょうか？  
 お申し込みはお電話でお受けしております。

一泊ドック(1泊2日) 外来ドック(半日)

月・水 月・火・水・木・金・土

### 人間ドック

「特別健診推進月間」平成25年1月～4月

4月未  
 まで

〈一般の方対象〉	特別健診推進月間中料金
一泊ドック(月・水).....89,250円	→ 75,000円
外来ドック(月～土).....51,450円	→ 40,000円
	(税込) (税込)

お問合せ D棟1階 健康管理センター 窓口 まで  
 TEL.075-392-3501(直通)